

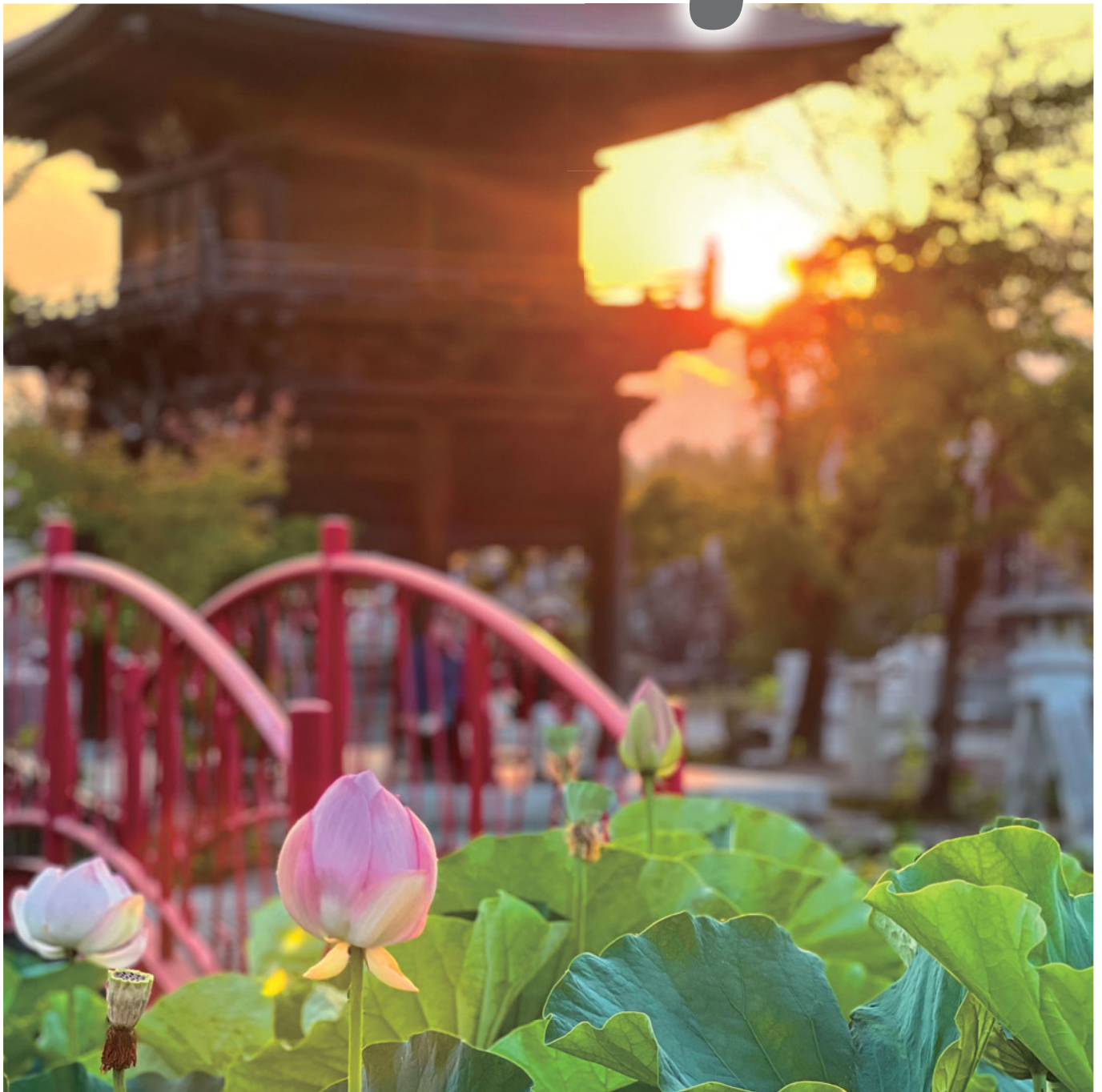
Rotary International District 2570  
GOVERNOR's Monthly Letter

2025-2026年度 Vol.01

# ガバナ一月信

# 7

月号  
2025.7



日没前の古代蓮と山門

📍 善長寺 (川越市豊田本 939)



**UNITE  
FOR  
GOOD**

国際ロータリー会長 ご挨拶

2025-26 年度 国際ロータリー 会長

# フランチェスコ・アレツツォ

ラダーザ・ロータリークラブ (イタリア)

## 親愛なる友人の皆さま

2週間前、私は自宅の居間で孫たちと遊んでいました。その数日後、私はカルガリー行きの飛行機に乗り、この素晴らしい組織を率いるという突然の責任を負うこととなりました。人生はあっという間に過ぎますが、自分がいるべき場所に導いてくれるものです。

今年度の始まりに、次の明確なメッセージをお伝えしたいと思います：よいことのために手を取りあおう。シンプルながら、力強いフレーズです。ロータリーでは、あらゆる取り組み、日々の奉仕、入会してくる新会員、世界的な課題への対応の裏に、二つのことがあります。それは「友情」と「信頼」です。

強いクラブは、友情と信頼によって築かれます。私たちは、友情と信頼のもとに有意義なパートナーシップを築き、世界的な問題を各地域で解決へと導きます。私たちは、肩書や称賛のためでなく、謙虚さ、人間性、思いやりをもってリーダーシップを発揮します。しかし、実のところ、このようなリーダーシップは必ずしも簡単ではありません。私たちは人間であり、間違えることもあります。意見が対立することもあります。ロータリーではより大きな視点が求められます。ロータリーのビジョン声明の全文を見てみましょう：

「私たちは、世界で、地域社会で、そして自分自身の中で、持続可能な良い変化を生むために、人びとが手を取り合って行動する世界を目指しています」

特に肝心なのは、「自分自身の中で」という部分です。なぜなら、変革とは戦略から始まるものではないからです。変革は、一人ひとりの人格や互いへの接し方から始まります。どのように耳を傾け、サポートし、奉仕するかということから始まるのです。

今年度、そのことを胸にリーダーシップを発揮していただくようお願いいたします。関係を通じてロータリーを成長させ、より親しみやすく、柔軟で、新しいアイデアを受け入れるクラブとなり、1年という枠を超えてビッグに考えてください。私たちの任期はあっという間ですが、継続性とビジョンを持って計画、行動すれば、未長いインパクトを生むことができます。私たちの優先事項が、会員増強、ポリオ、平和であることも忘れないようにしましょう。かつてないほどポリオの根絶に近づいていますが、ここで歩みを止めるわけにはいきません。世界の子もたちとの約束を守らなければなりません。また、ロータリーは1世紀以上にわたって平和を構築してきました。安全な水のシステム、青少年交換、母子の健康プロジェクトなど、あらゆる活動が平和へのステップとなります。

私が若き職業人としてロータリーに入会したとき、役に立ちたいと強く思っていましたが、人前で話すことを恐れていました。ロータリアンの仲間たちが私を信頼し、さまざまな役割を担うよう背中を押してくれました。そうする中で、ロータリーが私の人生を変えました。ロータリーは、勇気と目的を与えてくれました。何よりも、皆さま、すなわち世界中の友人、チーム、ファミリーを与えてくれました。

友人の皆さま、引き出しの奥にしまっていた夢、特に大きすぎたり大胆すぎたりして実現できないと思っていた夢を、取り出すときが来ました。その夢に光を当てましょう。クラブ、地域社会、そして世界のために、よいことのために手を取りあおうではありませんか。リーダーとして奉仕するだけでなく、喜び、つながり、愛に満ちた1年といたしましょう。

感謝と敬意を込めて



## 第2570地区ガバナー ご挨拶

2025-26年度

2025-26年度 国際ロータリー  
第2570地区 ガバナー

坂口 孝

(川越ロータリークラブ)

1905年に誕生したロータリーは幾多の変化を生みながら、大きく成長し地域社会へも多大な貢献をしてきました。しかし、そのロータリーが21世紀を迎えようとした頃から会員数の減少が顕著になってきました。特に先進国であるアメリカ、カナダでの会員数の減少が顕著に現れました。日本も例外ではなく会員数の減少が続いております。また、当地区も例外ではなく1990年後半をピークに会員数の減少が続いています。さらに、その変化に時を合わせるように、会員資格、職業分類制度、例会の意義と言った初期のロータリーの基本までもが大きく変化してきました。

「ロータリーは変化しすぎる」とか「ロータリーが変わってしまった」というメンバーもいるようですが、**ロータリーの主体はRIでも地区でもありません。クラブなのです。**

これを機に、各々のクラブが自クラブの現状を見つめ直すべきだと私は思います。先達たちが築き上げてきた偉大な「ロータリーの基本理念」を改めて見つめ直し、主役である各々のクラブが、独自に個性を打ち出し「強いクラブ」を創造していく必要があります。地区は、その為の支援を厭いません。

その為には、一旦原点に戻りそこから新たな第一歩を踏み出していくべきだと私は思います。まずは、地区内クラブが「活性化」のための行動を起こし「強いクラブ」になって頂くことが急務です。

21世紀に入り「ロータリーは奉仕団体である」とか「ロータリーはボランティア団体だ」と言われるようになってきました。それは間違いではありませんが、本当にそうでしょうか？ある意味そうかもしれませんが、本来は「ロータリーは奉仕(Service)する人達が集まった団体」だと私は思います。

そして、奉仕(Service)は、決して自己犠牲を強要するものではありません。人のために尽くすことは、巡り巡って結局は「自分の為になる」のです。

**(He profit most who serves best. 「最もよく奉仕する者、最も多く報われる」)**

結びになりますが、UNITE FOR GOOD ～よいことのために手を取りあおう～を合言葉に、「クラブ活性化」を推進していきましょう！

**『クラブ強化と活性化のために行動して下さい!』**

## ①会員基盤の強化

各ロータリークラブは、会員増強は十分にできているが、残念ながら入会した会員数と同じかそれ以上の会員が退会していくことです。例えるなら、穴の空いたコップに水を注いでいるようなものです。まずは、その穴を塞ぐことに注力をする事が肝要です。その上で、地域の若いプロフェッショナルやリーダーをターゲットにした勧誘活動を行い、多様なバックグラウンドを持つメンバーを増やすことが重要です。

## ②活動の多様化

国際ロータリーは「奉仕プロジェクト」を地域社会への貢献と人道的支援としています。そうした事からも、地元のニーズに応じた新しいプロジェクトや活動を考案し、地域社会に直接貢献することで、クラブの存在感を高める必要があります。

## ③教育・研修プログラムの提供

リーダーシップや専門スキルに関する研修(ラーニング)を提供し、メンバーの成長を促進します。これにより、メンバーの満足度が向上し、参加意欲が高まります。

## ④交流イベントの開催

他のクラブや地域団体との交流イベントを企画し、ネットワークを広げることで新たなコラボレーションの機会を創出しましょう。

## ⑤定期的なフィードバックの実施

メンバーからの意見や感想を定期的に収集し、改善点を見つけて活動を見直すことで、メンバーのニーズに応じた対応が可能になります。

## ⑥新しいロータリーを創造しましょう。(3-Year Rolling Targets)

- ・戦略計画委員会を設置しましょう。
- ・クラブ協議会で自分のクラブの長所と短所を話し合ってください。
- ・1年後、2年後、3年後のクラブのあり方を検証しましょう

## ⑦ロータリー財団への支援

ロータリー財団への寄付は重要不可欠です。寄付がどこに使われ、どのような役割を果たしているのかを多くのメンバーに知ってもらうことが重要です。寄付の重要性を理解してもらうことで、寄付の推進につながります。そのためには、セミナーへの参加を促し、年2回のロータリー財団についての卓話をお願いします。

## ⑧ポリオ根絶に向けて

日本ではあまり馴染みのない疾病のポリオですが、日本においてもポリオは対岸の火事ではありません。ポリオへの寄付の意味を一言で言うと、「あなた自身の健康には関係ない。あなたの子供もしくはその孫がポリオワクチンを接種していない1歳から5歳だった場合、感染者があなたの国に来訪したならば、その子供あるいは孫は感染し、生涯苦しまなければならない。そのことをあなたは我慢ができますか?」と言うことです。

**ロータリーアンは「行動人」でなければなりません。  
皆さん、まずは行動して下さい!**

直前ガバナー ご挨拶

直前ガバナー

## 五十幡和彦 (行田さくらRC)

ロータリーが世界に与えることができる最大の贈り物は「会員」

「会員」が財産だから、会員増強とそれによるクラブの活性化が最優先課題

2025-26年度 RI国際ロータリーのメッセージとして「UNITE FOR GOOD ～よいことのために手を取りあおう～」を掲げ「ロータリーの最大の財産、それは会員です。会員が最も価値のある資産であるからこそ、ロータリーにとって会員増強と、それによるクラブの活性化が最優先の課題である」ことを示しました。

坂口年度は「会員増強とクラブの活性化」を通じて強いクラブになることを支援！

これを受けて坂口ガバナーは地区の役割として、主役であるクラブが強いクラブになることを目指し「会員増強とクラブの活性化」を活動方針として掲げました。

改めて「地区はクラブのため」にあります。2025-26年坂口年度において地区がクラブの皆様の役に立ち、各クラブの会員増強と奉仕プロジェクトの充実・活性化が図られることを心から願っています。



地区ラーニングファシリテーター ご挨拶

地区ラーニングファシリテーター

## 水村雅啓 (入間RC)

ラーニングファシリテーターの役割は、地区、クラブの次期リーダーの準備にあたってガバナーエレクトをサポートし、そして、ガバナー年度で会員の皆さんにラーニングの機会をつくるための支援をすることです。また、地区のラーニング委員会として、3年未満会員研修などのラーニングセミナーを開催することも計画しています。

時代の変化とともに、ロータリークラブも変化して行かねばならない時に来ています。みんなで考え、魅力あるロータリーにしていく時代です。当地区は、それぞれ地域性も異なり、また個性豊かなクラブの集まりです。それぞれの特徴を生かしたクラブ運営が必要となります。

自ら「ラーニング」し、学びを通じて成長発展していきましょう。私も坂口ガバナーが地区、クラブを活性化し、楽しくてためになるロータリーをつくるための相談役となって頑張りたいと思います。一年、よろしくお願いいたします。



## ガバナーエレクト ご挨拶

ガバナーエレクト

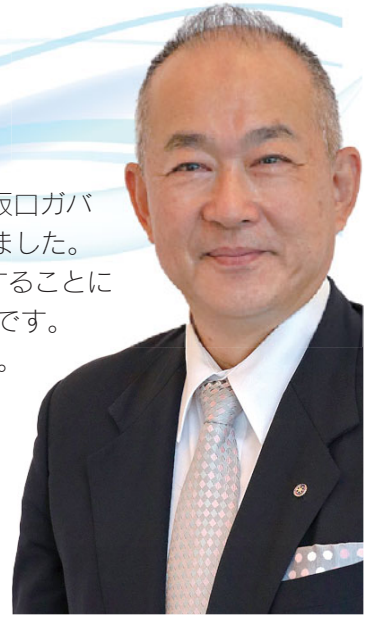
**原島生慈** (秩父RC)

2570地区の皆様こんにちは、ガバナーエレクトの原島です。いよいよ2025-26坂口ガバナー年度が始まりました。五十幡直前ガバナーから始まった3年計画も2年目に入りました。

私の役割は、まさにガバナーのビジョンを理解し、その実現を全面的にサポートすることにあります。2年目は、初年度に蒔かれた種が芽吹き、さらに成長していく重要な時期です。この大切な時期を、着実に歩みを進めていけるよう全力を尽くして支えてまいります。

また、当地区で取り組むべき一丁目一番地は会員増強です。その為には各クラブの活性化が重要です。元気なクラブづくりを実践し、退会防止にも力を入れていしましょう。ガバナーと共に、そして地区の皆様と共に、この実り多い一年を歩んでいけることを楽しみにしております。

皆様、引き続き坂口ガバナーへの温かいご支援とご協力をお願い申し上げます。そして、共にロータリーを盛り上げていしましょう！



## ガバナーノミニー ご挨拶

ガバナーノミニー

**五十嵐敦子** (本庄RC)

今年度、ガバナーノミニーを拝命致しました本庄ロータリークラブ所属の五十嵐敦子と申します。第2570地区のPast Governorの皆様方、ガバナー、ガバナーエレクト、地区役員の皆様方、そして各クラブの会員の皆様方に、心からの敬意を持ってガバナーノミニーの任に就きたいと思っております。先輩諸賢の皆様の前では未熟な私ではございますが、ロータリーの理念を実践し、地区、クラブの発展に貢献できますことは、大変光栄に思っています。私自身、これまでのロータリー活動において、多くの素晴らしい方々からロータリーの奉仕の精神を学ばせて頂きました。その事を忘れず、地域社会に貢献し、より良い未来を築く一助になりますよう、坂口孝ガバナーそして原島生慈ガバナーエレクトと共に協力し、地区、クラブの為に、力の限り精励していきたく思います。どうぞ、宜しくお願い申し上げます。



## 地区幹事 ご挨拶

地区幹事

**栗原雄一** (川越RC)

2025—26年度国際ロータリー第2570地区 地区幹事を務めます。ガバナー、ガバナー補佐、各委員長の皆様のサポート役としてこの地区の事業推進に努めます。そして、この地区の情報発信の要のガバナー月信編集委員会と連携して昨年に引き続き情報発信をしていきます

会員皆さんに役立つよう頑張っておりますので、1年間ご指導・ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。



第1Gガバナー補佐 ご挨拶

## 齊藤大佑

(鶴ヶ島RC)



今年度、第1グループガバナー補佐を拝命いたしました。どうぞ宜しくお願い申し上げます。今年度、坂口孝ガバナーはクラブの活性化、クラブの強化を活動の大きな柱として示されました。これらの方針の実現に向け、第一グループ11クラブがより活発な活動が行えるよう全力でお手伝いをさせて頂きたいと思ひます。グループ内各会員の皆様、どうぞご理解と、ご協力の程宜しくお願い申し上げます。また、次年度はグループ再編が予定されております。より良い形で次年度に引き継ぎが出来るよう努めてまいりたいと思ひます。1年間どうぞ宜しくお願い申し上げます。

第4Gガバナー補佐 ご挨拶

## 橋本和行

(岡部RC)



第4グループガバナー補佐を拝命いたしました。これから1年間、よろしくお願い致します。国際ロータリーのメッセージ「よいことのために手を取り合おう」を受け、坂口ガバナーのリーダーシップのもと、地区全体が楽しく有意義な活動に取り組めるよう、補佐としての役割を果たして行きたいと思ひます。

現在、ロータリーは大きな変革の時を迎えています。大胆な改革も必要となるでしょう、それでも変えてはならないものはあります。第4グループの皆様がそれぞれ活性化し進化して行けますよう、ご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

第2Gガバナー補佐 ご挨拶

## 大畑 茂

(朝霞RC)



坂口孝ガバナーの掲げる地区方針の下、ロータリーの基本理念と戦略計画、及び、ガバナー補佐の職掌を遵守し、国際理解・親善・平和推進の志と誇りとを胸に、先達の轍を継いでクラブの強化と活性化の推進とに尽力してまいります。菲才の者ゆえ、寛容の心を以てご厚誼賜りますようお願い申し上げ、就任のご挨拶と致します。

第5Gガバナー補佐 ご挨拶

## 渡邊藤男

(熊谷南RC)



第5グループガバナー補佐を拝命いたしました。一年間よろしくお願い致します。

坂口ガバナーは「クラブの活性化」と良くお話されております。第5グループ9クラブが活性化して会員増強、そして次世代のリーダーが育成できるように支援していきたいと思ひます。

第3Gガバナー補佐 ご挨拶

## 高橋和男

(所沢西RC)



このたび、2025-26年度第3グループガバナー補佐を拝命いたしました所沢西ロータリークラブの高橋です。第3グループの各クラブが、それぞれの特色を活かしながら活性化し、より魅力あるロータリークラブになるよう、そして、ロータリーソングにもあるように、あらゆる意味で「それでこそロータリー」を具現化すべく、ガバナー補佐として全力を尽くす所存です。1年間よろしくお願い致します。



7月の風景：氷川神社

# 諮問委員会

在籍 歴代ガバナー

Past Governors

川越



今泉清詞

Imaizumi Seiji

1993-1994 ガバナー

本庄



加藤玄静

Kato Genjo

2009-2010 ガバナー

川越



立原雅夫

Tachihara Masao

2011-2012 ガバナー

吹上



鈴木秀憲

Suzuki Hidenori

2012-13 /2019-20 ガバナー

所沢



中井眞一郎

Nakai Shinichiro

2013-2014 ガバナー

富士見



坂本元彦

Sakamoto Motohiko

2014-2015 ガバナー

本庄



高柳育行

Takayanagi Yasuyuki

2015-2016 ガバナー

熊谷



前嶋修身

Maejima Osami

2016-2017 ガバナー

行田  
さくら



細井保雄

Hosoi Yasuo

2017-2018 ガバナー

川越



相原茂吉

Aihara Mokichi

2020-2021 ガバナー

入間



水村雅啓

Mizumura Masahiro

2021-2022 ガバナー

深谷



高丹秀篤

Takani Hideatsu

2023-2024 ガバナー

行田  
さくら



五十幡和彦

Isohata Kazuhiko

2024-2025 ガバナー

各委員長 ご挨拶

## 会員増強委員会

### 山田 哲也

(川越RC)



新年度の始まりにあたり今年度より国際ロータリーのテーマが無くなりメッセージと言うことでロータリーも変革の時期が来ているのを感じます。

[UNITE FOR GOOD]

～よいことのために手を取りあおう～

というメッセージの下、新しい感覚のロータリークラブを作るための活動をしたと考えております。原点に帰り、ロータリークラブの意義を確認し、各クラブの良い所を再度見つめ直し、有意義な活動を行うことで会員増強に生かしていく事が重要だと考えます。そしてまた、2024-2025年度より始まった「3-Year Rolling Targets」の考えのもと、複数年での目標達成を目指す、そのために活動計画を再度確認し行動していくことが大事だと思います。そして今までで行っている地区会員増強委員会の活動は次の3項目です。

- 1:地区内の会員30名未満のクラブへの訪問
- 2:各クラブに沿って戦略計画の立案お手伝い
- 3:公共イメージ委員会等、他の委員会と必要に応じて連携

次年度も引続き3項目の活動を行うと共に、初年度の活動の総括も行います。また、坂口年度での方針を踏まえ、退会者の削減も併せて努めて行きたいと思ひます。

各クラブには、退会対策の為に次の2項目をお願いします。

- 1:現会員（長期休会者、新入会者）へのフォローアップ
- 2: SNS（facebook, LINE等）の活用

新入会者や休会者へのフォローアップを行い全会員どうしの親睦を図る事が退会者を防ぐには一番有効な手段だと思います。また、ご存知のとおりSNSでの交流の有効性が実証されており大いに活用するべきです。

坂口年度の地区テーマにあるように「ロータリーの主体はRIでも地区でもなくクラブなのです」ですので次年度もクラブ主体の会員増強を考えております。いろいろな情報、進め方、やり方等。各クラブによって違うと思います引き続き各クラブと寄り添いながら活動して行きます。

皆様のご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

## 公共イメージ委員会

### 須田 礼子

(本庄RC)



「良いことのために手を取りあおう」の国際ロータリーのメッセージは「手を取りあう」ということ

が実は根幹であると考え、今年度の方針を決めました。

各クラブとの接点を多く持ち「クラブの強化」のためにクラブ同士のパイプを強くすることがその第一歩です。「手を取りあう」ことのできる繋がりやすい地区内体制をつくり、次に知り得た各クラブの活動内容をより良いカタチで地区から発信、またそれを継続できるような発信システムも作って参ります。

会員の行動や、クラブの活動とそのインパクトにより公共イメージは形作られると言われています。まずは互いのことを知るといふ、簡単なようで実は見落としがちな部分を我々が担えれば、手を取りあい・活気を分かち合うことができるはずです。

風が巡り光が届きやすいパイプで相互を結ぶことが公共イメージ委員会の役割だと考え今年度の方針いたします。

## 職業奉仕委員会

### 島田 敏郎

(富士見RC)



第2570地区職業奉仕委員長を仰せつかりました、富士見ロータリークラブの島田敏郎でございます。

職業奉仕は、ロータリーの理念の根幹でありながら言葉を聞いただけではわかりにくいと言われております。職業奉仕委員会の役割は、新しく会員になった方はもちろん、ロータリーに長く在籍されている方にもより深く職業奉仕の考え方をご理解いただくようお手伝いをする事であると考えております。今年度の方針といたしましては、まず、昨年度職業奉仕委員会の皆様がまとめてくださった職業奉仕ラーニングツールを引き続き活用させていただき、会員の皆様に職業奉仕についてより理解を深めていただきたいと考えております。そして職業奉仕の実践のため、四つのテストの唱和を各クラブで徹底していただき、それぞれの職場へ持ち帰って実践していただければと考えております。一年間、どうぞよろしくお願いいたします。

## 社会奉仕委員会

### 金井 福則

(本庄RC)



[社会奉仕委員会全体として]

坂口孝ガバナーは、各クラブの奉仕プロジェクト推進のための取り組みに、力を入れ支援していくと掲げられました。それには、会員の奉仕に対する意識改革が必要だと捉えております。意識改革をすることで、考え方や行動が変わり、人生観が変わります。今年度は、意識改革を呼びかけ、社会奉仕への関心を高めていきたいと思ひます。

[地域社会奉仕委員会]

地区での地域社会奉仕委員会の役目は、各クラブへの情報提供と各クラブ同士の意見交換の場を作ることです。当委員会としては、社会奉仕活動を実践しているクラブの情報提供と、意見交換のステージを提供していきたいと思ひます。

[子ども家庭委員会]

1945年8月15日、日本人は焼け野原の中で終戦を迎え、戦後の復興時はゼロからのスタートでした。人々は夢と希望に満ちていましたが、終戦から80年が経ち貧富の格差と共に、教育の格差も広がり、一番弱い子どもが不平等の問題をかかえています。今日の日本の子どもは、7人に1人が貧困だと言われています。近い将来その比率はもっと高くなることでしょう。子ども家庭委員会では、何か一つでも子ども貧困の一助となる活動をしていきたいと思ひます。

## 各委員長 ご挨拶

## 国際奉仕委員会

## 正田 康高

(深谷東RC)



ロータリークラブの国際奉仕は、国際理解・国際親善・国際平和の促進を目指し、世界中の人々の生活向上に貢献することを使命としています。

本年度も地区として台湾やタイ、韓国など2570地区の姉妹クラブの交流、並びに姉妹クラブ締結を支援してまいります。

また、GLOBAL GRANTS（グローバル補助金）を活用して、諸外国に支援してまいります。

更に国際的理解を深めて、持続可能な社会の実現を支援していきます。

国際奉仕の7つの重点分野に沿った活動

1. 平和の推進と紛争予防・解決
2. 疾病予防と治療
3. 水と衛生
4. 母子の健康
5. 基本的教育と識字率向上
6. 地域社会の経済発展
7. 環境保全

## 財団委員会

## 細淵 克則

(入間RC)



ロータリー財団は世界で良い事をする為に始まりました。2013年の「ロータリー夢計画」により身近な財団になりました。主な活動は①ポリオ②補助金③奨学・学友平和フェローです。補助金は各クラブの申請により地域社会で有効に活用されています。奨学生に対しては留学先の情報や先輩留学生のアドバイス等を勉強出来るオリエンテーションを実施しています。奨学生には国際連合の日本人最高位に中満泉（女性・事務次長軍縮担当上級代表）さんがいます。2023年広島G7サミットでは国際連合代表として挨拶をしました。天皇陛下、当時の岸田総理大臣に各々1時間ずつ世界情勢をレクチャーしました。国際連合では多くの奨学生達が活躍しています。また大学や研究所、世界銀行や芸術文化面でも多くの奨学生が活躍しています。此の活動も全て会員皆様の寄付に依って運営されています。地域で世界で良い事するロータリー財団にご理解とご協力をお願いします。

## ロータリー米山記念奨学委員会

## 一柳 達朗

(入間RC)



2025-2026学年度米山記念奨学委員会は上記11名で活動して行きます。

今年度の米山記念奨学生は継続5名、新規11名の計16名です。昨年度より2名の減少になってしまいました。米山記念奨学生の受け入れ人数はロータリアンの皆様からのご寄付によって2年後の受け入れ奨学生の数が決まります。寄付額が多くなれば、受け入れ奨学生の数も増えて行きます。皆様からの善意ある普通寄付＋特別寄付をお願い申し上げます。今後の活動として、

- ・7月6日（日）米山記念奨学委員会セミナー
- ・9月23日（火）及び10月26日（日）外国人によるスピーチコンテスト
- ・9月28日（日）米山梅吉記念館研修旅行
- ・10月～12月にかけて、米山月間（奨学生による卓話活動）
- ・12月21日（日）カウンセラー会議及びクリスマス会など色々活動があります。皆様のご参加をお待ちしております。一年間どうぞ宜しくお願い申し上げます。



7月の風景：百万灯夏まつり



# 表彰 Award Collection

|      |                    |
|------|--------------------|
| PHF  | ボール・ハリス・フェロー       |
| MPHF | マルチプル・ボール・ハリス・フェロー |
| PHS  | ボール・ハリス・ソサエティ      |
| MD   | メジャードナー            |
| BF   | ベネファクター            |
| 米山   | 米山功労者              |
| 米山M  | 米山功労者マルチプル         |
| 米山MD | 米山功労者メジャードナー       |

PHF ×1

狭山中央

菊田 邦彦

BF ×1

熊谷龍原

星野 公輔

米山 ×2

志木

荻野 光一



# 新会員紹介 New Member Introduction

狭山中央

氏名 小田美津子

入会年月日 2025年4月1日

勤務先 特別養護老人ホーム福寿の里

役職 施設長

生年月日 1968.12.9

紹介者 柴田譲・實積英彦

熊谷

氏名 栗原尚孝

入会年月日 2025年5月30日

勤務先 ㈱ジェイコム埼玉・東日本 熊谷・深谷局

役職 局長

生年月日 1967.5.2

紹介者 大谷公一・西田善明

熊谷

氏名 中 淳治

入会年月日 2025年5月30日

勤務先 東京海上日動火災保険㈱熊谷支社

役職 支社長

生年月日 1976.11.30

紹介者 松本光弘・上林寛

熊谷

氏名 中澤 彰宏

入会年月日 2025年5月30日

勤務先 株式会社 中沢硝子店

役職 代表取締役社長

生年月日 1970.8.3

紹介者 富田満・山口寿人

川越

氏名 宮下智啓

入会年月日 2025年6月3日

勤務先 SMBC日興証券㈱川越支店

役職 支店長

生年月日 1983.6.11

紹介者 片山幸雄・吉澤徳安

川越

氏名 森泉秀雄

入会年月日 2025年6月3日

勤務先 城北埼玉中学・高等学校

役職 校長

生年月日 1950.1.12

紹介者 山田禎久・堀尾泰崇

入間

氏名 塩野谷 崇

入会年月日 2025年5月15日

勤務先 飯能信用金庫入間支店

役職 支店長

生年月日 1973.7.31

紹介者 水村雅啓



# 訃報 Obituary

謹んで哀悼の意を表し、心からご冥福をお祈り申し上げます。

岩下正基 (志木RC)

在籍: 29年9カ月

【逝去】2025年5月24日 (享年79歳)

【入会】1995年8月1日入会

三上泰弘 (川越小江戸RC)

在籍: 43年

【逝去】2025年5月16日 (享年87歳)

【入会】1982年4月9日

# 地区大会のご案内

2025 年 11 月 22 日 (土)・23 日 (日)

会場：川越プリンスホテル



## 会員数

[2025年5月]

| グループ   | クラブ名   | 会員数      |      |       |          |               |
|--------|--------|----------|------|-------|----------|---------------|
|        |        | 2024年度初め | 5月末日 | 対年初増減 | 5月末日女性会員 | M Y R C 登録率 % |
| 第1グループ | 川越     | 99       | 99   | 0     | 5        | 44            |
|        | 東松山    | 23       | 24   | 1     | 2        | 46            |
|        | 小川     | 5        | 5    | 0     | 1        | 0             |
|        | 坂戸     | 28       | 32   | 4     | 1        | 30            |
|        | 越生毛呂   | 8        | 7    | -1    | 1        | 1             |
|        | 川越小江戸  | 15       | 15   | 0     | 2        | 44            |
|        | 川越西    | 26       | 32   | 6     | 4        | 50            |
|        | 鶴ヶ島    | 29       | 31   | 2     | 2        | 62            |
|        | 川越中央   | 21       | 24   | 3     | 1        | 39            |
|        | 坂戸さつき  | 19       | 19   | 0     | 3        | 61            |
|        | 東松山むさし | 37       | 34   | -3    | 3        | 35            |
| 小計     |        | 310      | 322  | 12    | 25       | 37            |

|        |       |     |     |    |    |     |
|--------|-------|-----|-----|----|----|-----|
| 第2グループ | 朝霞    | 23  | 22  | -1 | 2  | 50  |
|        | 志木    | 48  | 49  | 1  | 4  | 48  |
|        | 富士見   | 35  | 41  | 6  | 0  | 57  |
|        | 新座    | 25  | 25  | 0  | 3  | 18  |
|        | 和光    | 4   | 4   | 0  | 1  | 100 |
|        | 新座こぶし | 11  | 11  | 0  | 3  | 55  |
| 小計     |       | 146 | 152 | 6  | 13 | 55  |

|        |      |     |     |    |    |    |
|--------|------|-----|-----|----|----|----|
| 第3グループ | 入間   | 38  | 39  | 1  | 1  | 48 |
|        | 所沢   | 63  | 68  | 5  | 6  | 32 |
|        | 飯能   | 64  | 68  | 4  | 1  | 20 |
|        | 新所沢  | 19  | 20  | 1  | 2  | 52 |
|        | 日高   | 19  | 21  | 2  | 4  | 35 |
|        | 所沢西  | 39  | 38  | -1 | 4  | 31 |
|        | 新狭山  | 14  | 14  | 0  | 0  | 86 |
|        | 所沢東  | 46  | 48  | 2  | 1  | 30 |
|        | 入間南  | 37  | 39  | 2  | 1  | 55 |
|        | 狭山中央 | 20  | 20  | 0  | 6  | 35 |
| 小計     |      | 359 | 375 | 16 | 26 | 42 |

|        |       |     |     |    |    |    |
|--------|-------|-----|-----|----|----|----|
| 第4グループ | 深谷    | 54  | 56  | 2  | 13 | 45 |
|        | 本庄    | 89  | 102 | 13 | 12 | 32 |
|        | 秩父    | 51  | 54  | 3  | 1  | 50 |
|        | 寄居    | 35  | 37  | 2  | 1  | 59 |
|        | 児玉    | 2   | 2   | 0  | 0  | 0  |
|        | 岡部    | 17  | 19  | 2  | 2  | 70 |
|        | 深谷東   | 74  | 72  | -2 | 0  | 37 |
|        | 皆野・長瀬 | 7   | 8   | 1  | 0  | 25 |
|        | 深谷ノース | 25  | 29  | 4  | 2  | 48 |
| 小計     |       | 354 | 379 | 25 | 31 | 41 |

|        |       |     |     |    |    |    |
|--------|-------|-----|-----|----|----|----|
| 第5グループ | 熊谷    | 98  | 98  | 0  | 4  | 51 |
|        | 行田    | 54  | 54  | 0  | 5  | 15 |
|        | 羽生    | 38  | 37  | -1 | 3  | 21 |
|        | 加須    | 21  | 24  | 3  | 1  | 9  |
|        | 熊谷西   | 7   | 7   | 0  | 0  | 50 |
|        | 行田さくら | 50  | 52  | 2  | 4  | 75 |
|        | 熊谷東   | 17  | 16  | -1 | 0  | 13 |
|        | 吹上    | 5   | 5   | 0  | 0  | 80 |
|        | 熊谷籠原  | 30  | 30  | 0  | 0  | 43 |
|        | 熊谷南   | 27  | 29  | 2  | 2  | 45 |
| 小計     |       | 347 | 352 | 5  | 19 | 40 |

|    |    |       |       |    |     |    |
|----|----|-------|-------|----|-----|----|
| 区地 | 合計 | 1,516 | 1,580 | 64 | 114 | 40 |
|----|----|-------|-------|----|-----|----|

## スケジュール

[2025年7月]

## 7月

1(火) ガバナー会

5(土) 年度初め地区役員合同会議

6(日) 米山記念奨学委員会セミナー

12(土) 財団地区役員会議

13(日) カウンセラー会議 (青少年)

15(火) 【公式訪問】行田さくら

19(土) 国際奉仕セミナー

23(水) 【公式訪問】寄居

24(木) 【公式訪問】行田

25(金) 【公式訪問】深谷、岡部、深谷東、深谷ノース

28(月) 【公式訪問】川越中央 (夜)

30(水) 【公式訪問】志木

31(木) 【公式訪問】本庄

## 8月

1(金) 【公式訪問】熊谷

2(土) 財団第1回オリエンテーション

7(木) 【公式訪問】入間

8(金) 【公式訪問】新狭山・狭山中央

19(火) 【公式訪問】入間南

20(水) 【公式訪問】鶴ヶ島

21(木) 【公式訪問】坂戸

24(日) 青少年交換開講式

27(水) 【公式訪問】飯能、日高

29(金) 【公式訪問】坂戸さつき (夜)

## ガバナー月信 7月号 2025-2026年度 Vol.1

2025年7月発行

国際ロータリー第2570地区 地区事務所  
〒355-0028 埼玉県東松山市箭弓町2丁目5番14号  
ガーデンホテル紫雲閣内

[TEL] 0493-21-2570 [FAX] 0493-21-2571

[mail] d-office@mail.rid2570.gr.jp

[Web] https://rid2570.gr.jp

[ガバナー月信編集委員会] 委員長：菊池俊介 副委員会：荻原之彦  
委員：佐藤道晴 八木拓也 細田智也